

4月

園だより

園長より

進級、入園おめでとうございます

新しいクラスで新しい先生と過ごす子どもたち同様、職員一同もワクワクしています。

転園してきたお子様や初めて保護者と別れて保育園生活を始めるお子様は、それぞれに不安な毎日かもしれません。不安な気持ちに寄り添いながら少しずつ慣れるように、支えていきたいと思います。

保護者の皆様からのご意見やご要望などを気軽にお寄せください。そして、子どもたちと共に保育園を育ててください。

今年度の未満児グループ、以上児グループの保育のテーマを設定しました。

未満児（0～2歳）：保育園はテーマパーク

以上児（3～5歳）：いいところ探しをしよう

大人も子どもも失敗を恐れず、いろんな事に安心してチャレンジしながら成長できるように生活支援をしていきます。お子様を育てるご縁を深めていきましょう。

永いお付き合いになると思います。よろしくお願ひいたします。

園長：辻 広明（つじ ひろあき） 主任：堀之内 恵美（ほりのうち えみ）

事務：野田 菜美（のだ なみ）

フリー：藤林 安季（ふじばやし あき） 野瀬 美香（のせ みか）

谷ノ口 陽菜（たにのくち ひな）

感謝と願いから始めましょう

世界中で戦争などの不幸なことが起きていて、大人の世界では「うそ」が問題になっています。どの国も正義のために命を懸けて戦われていますが、何が正しいのか分からなくなり、子どもたちに何を伝えたらいいのか悩みます。成長に伴い正しいことが1つでないことを感じる機会は増えますが、相手の立場になって考えたりお互いを尊重したりしなければ争いは終わりません。

子どもの成長を願うのも同じです。子どもを疑わずにプラスを言い続けるといろんな事がいつの間にか出来るように育つと言われます。

しかし、大人の言う事が人や場面によって違っていたり、言った事をその人自身がやっていなかったりすると、正しい事は1つではないと悟り、表裏を使い分けたり「うそ」を上手についたりする子に育ちます。

今、「当たり前」に平和に暮らせる幸せに感謝し、何が当たり前かを考えるいい機会として、言葉や行動に表裏を無くしていきませんか。我が子が思った通りに順調に育ってくれることを願いましょう。

ほけんだより

春の暖かい風に迎えられ、新しい年度が始まりました。

年度当初は、環境の変化から子どもたちも疲れやすくなります。

ご家庭でも、ゆっくりと過ごす時間を意識していただければと思います。

新年度も、子どもたちが元気に健やかに過ごすことができるようほけんだよりを作成していきます。

行事

3日 ノーメディアデー

6日 親子遠足

→詳細は配布したお手紙をご覧ください。

24日 内科健診 9:30～

→内科健診の日はなるべく登園をお願いします。

26日 お弁当の日

今月の歌

春が来た

はるがきた はるがきた

どこにきた

やまにきた さとにきた

のにもきた

ちょうちょ

ちょうちょ ちょうちょ

菜の葉にとまれ

菜の葉に飽いたら 桜にとまれ

桜の花の 花から花へ

とまれよ 遊べ遊べよ とまれ



園だより



園長より

今年はさくらやふじなどの花々が時季に合わせて咲いてくれたように感じます。さくら組が畑に植えたジャガイモも間もなく花をつけるので、収穫が楽しみです。このように季節を感じて花や虫の存在を感じることは心の育ちにとてもいい刺激になります。親子遠足では、花畠園芸公園の自然に触れていただきました。幼児期には同じ場所に数回通って、その場所での遊びや楽しみ方を徐々に充実していくことで満足感や達成感を育てて欲しいと思っています。新しい場所は大人には楽しいかもしれません、幼児期の子どもにとっては緊張や不安定さとなり心の育ちにつながらないと言われています。毎週、同じ公園に通って、咲いている花や葉っぱの色の変化、果実の育ちや虫の存在などを言葉にし、その不思議さやおもしろさを共有しながら季節を感じて欲しいです。花畠園芸公園は、その点で最高の場所です。

さて、新しい保育園生活の2週目に避難訓練をしました。非常ベルを鳴らさなかったこともあります、園庭に避難した時、誰も泣いていないことに驚かされました。10日間で職員との関係性が出来、泣かずに居れるようになったのは生活が安定しているからだと思います。1月から何度もお願いしていますが、もしものために緊急持ち出し袋の準備や帰宅方法、避難場所、連絡手段等を確認しておきましょう。子どもや高齢者ほど影響を受けやすいので、地震や災害への備えを常時しておきましょう。

コラム 子どもとメディア

昨年度の講座から

子どもを「スindh」（スクリーン、スマホ、スクール依存）にしないように、①食事中はテレビを消し、②6時起床、20時就寝を目指そう！③子どもと遊びなどの話題を共有し、我が子の話はイヌのようにひたすら聞いてほしいと伝えてきました。

理想のお話かもしれませんし、強制的に聞こえて苦しくなる場合もあるでしょうが、全部を実行せずご家庭で相談しながら、まずは1つ始めてみましょう。

子どもの気になる行動はすぐに目につきますが、良い効果が見え始めるのは5歳以降です。園児にもゲームやユーチューブで頭が一杯の子がいます。夢中になって全部話してくれます。逆に、保育園の事を自宅で話してくれない場合は、保育園での活動を楽しめていない可能性があります。

保育園を信じて、安心して過ごせる毎日を5歳まで変わらず続けていきましょう。

昨年のメディア講座の内容をソーシャルワーク福岡さんがアップしていただいています。ご覧ください。 ⇒



ほけんだより

新年度も1ヶ月が経ち、子どもたちは新しい環境に少しづつ慣れてきているようです。心地よい春風の中、元気に遊び回る子どもたちの声が毎日聞こえてきます。

～爪は伸びていませんか？～

爪が伸びていると、爪が欠けたり、お友だちを傷つけてしまったり、汚れが溜まりやすくなります。お子様の爪が伸びていないか、1週間に1回はチェックをして、切っていただくようお願い致します。

行事

- 1日（水）ノーメディアデー
11日（土）保育参観・クラス懇談会
(1・3・5歳児)
15日（水）いちご狩り（さくら組）
18日（土）保育参観・クラス懇談会
(0・2・4歳児)
29日（水）交通安全教室
31日（金）お弁当の日

♪ ♪ ♪ ♪ 今月の歌 ♪ ♪ ♪ ♪

手のひらを太陽に
ぼくらはみんな 生きている
生きているから 歌うんだ
ぼくらはみんな 生きている
生きているから かなしいんだ
手のひらを太陽に すかしてみれば
まっかに流れる ぼくのちしお
ミミズだって オケラだって
アメンボだって みんなみんな
生きているんだ 友だちなんだ

そーさん

そーさん そーさん
おはなが ながいのね
そよよ かあさんも ながいのよ





園だより



● ● ● ● ● 園長より

5月は保育参観と懇談会に多数ご参加いただきありがとうございました。子どもたちの保育園での活動や関わり方、この時期の育ちを共有して頂けたかと思います。いつも通りの姿が見せられた子やいつも以上に頑張っていた子など、様々な姿が見られました。この日の活動を見ていて感じたことがあります。日常的に9時ギリギリに来ている子が参観日にいつもより早く来たことで、いつも以上に精力的に活動を楽しめている姿がありました。朝の活動をみんなと一緒にスタートすることで本人も周りの仲間もすごく楽しそうに活動できていることを嬉しく感じました。そこで、お願いです。毎日、8時50分までに登園して、朝の全体活動に気持ちよく参加できるようにご家族の協力をよろしくお願ひいたします。

また、懇談会では保護者からの多数のご意見・ご質問をいただきました。具体的な内容として、お弁当や教材費についての質問や駐輪場や駐車場、横断歩道についてのご要望等がありました。早速、アンケートや見積りをとったり、校区の自治協議会に要望を上げたりして、現状報告をさせていただきます。

近日中にアンケート等を実施します。ご協力ををお願いいたします。

幼児期のいじめ問題の実態は！？ コラム 子どもの人権

先日、西日本新聞から標記の件で取材がありました。具体例は出しませんが、子どものいじめには背景にいる大人の関わり方がいじめを潜在化したり、巧妙化したりと大きく影響することを話しました。大人が日ごろから子どもの意見を出尽くすまで聞いて受け止めていると、いじめられたり口止めされたりしても全部吐き出せるので深刻化しません。逆に子どもの意見より大人の思いが前面に出ると、子どもの本当の気持ちが出せないままとなり、いじめた時もいじめられた時も本音が言えず、事態が継続したり深刻化してしまいます。

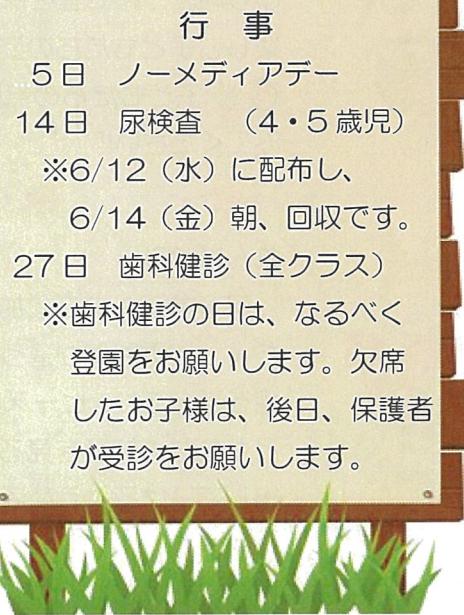
保育園では、日ごろから大人の介入を減らして、子どもたちが自分たちで話し合い、問題解決出来るように待ってあげています。問題の内容は、子どもたちの心の整理がついた時期を見て、保護者に伝えるようにしています。5歳になると仲介役も子どもに任せて、両方の言い分を出し尽くせるまで時間を保障しながら、押し方や引き方、収め方を学び合えるようにしています。

ほけんだより

日中の気温がぐんぐん上がって、日差しが強くなってきました。水遊びや泥あそびが楽しい季節になり、子どもたちの楽しそうな声が毎日聞こえています。戸外での活動では、帽子が必要です。必ず持ってきてください。

【6月4日は虫歯予防デー】

丈夫な歯を作る為には、歯磨きはもちろんのこと、毎日の食生活が大切です。色々な食品を、よく噛んで食べるよう心掛けましょう。



♪ ♪ ♪ ♪ 今月の歌 ♪ ♪ ♪ ♪

あめふりくまのこ

おやまにあめが ふりました
あとから あとから ふってきて
ちょろちょろ おがわが できました

かえるのがっしょう

かえるのうたが きこえてくるよ
クワクワクワクワ
ケケケケ ケケケケ クワクワクワ





園だより



● ● ● ● ● 園長より ● ● ●

さくら組は6/30にドーム球場で行われたサッカー大会に向けて、サッカー教室を体験しました。ルールに沿って動き方、守り方、お互いの関係の保ち方などを指導された後は、指示されなくてもぶつかったり、転んだり、ボールが強く当たったりしても気にせず「自分で考えて動こう」とするところは、2年生レベルだとほめていただきました。痛くても黙って立ち上がり、相手に向かって行くたくましさや集中力は、小さい時からの我慢する力や気持ちを切り替える適応力などが基礎となります。泣いたら何とかなると大人の気持ちを引っ張って試し続ける時期がありますが、「泣いてもダメ」自分で切り替えて!と、突き放し「自立支援」をする時期を経ないと、いつまでも他律(大人のコントロール)が必要になり、グズル・すねる・かんしゃくを起こすなどで、大人の気持ちを引き留めようとします。例えば、4歳は「仲間の中の自分」を意識できる年齢ですから、時間やルールを守り「皆に迷惑をかけないように」を意識できるように、家庭でもルールを守る優しさと思いやりを育てていきましょう。

お弁当と給食のアンケートにご協力いただきありがとうございました。結果は別紙にまとめています。今後の給食やお弁当の実施に活かしていきます。

駐車場のアスファルト舗装と横断歩道設置要望についての中間報告です。

①駐車場乗入れ部分の縁石から駐車場2台目までの約10m(面積130m²)の舗装工事見積りが約110万円でした。法人本部とも協議中です。

②横断歩道設置については、校区の委員会から「必要性についての地域で協議中」とのことです。歩行者横断指導線を引くなどの対応も含めて協議していきたいと相談中です。

猛暑の予感!

今年の夏も35度の酷暑になる見込みだそうです。暑さへの適応力のためには5~6月頃の暑熱順化が大事なのですが、ポイントは汗をかけることです。保育園では汗腺機能を高めて体温調節できる身体に育つようにたくさん外で遊びます。家庭でもエアコンの使用時間や設定温度を、暑さに適応できる生活作りに向けて考えてみませんか。また、水分補給が大事とよく言いますが、清涼飲料水はやめてくださいね。入園のしおり(P16.17)にも記載していますが、汗腺機能の発達と水分補給が大事です。水分補給は水かお茶に!

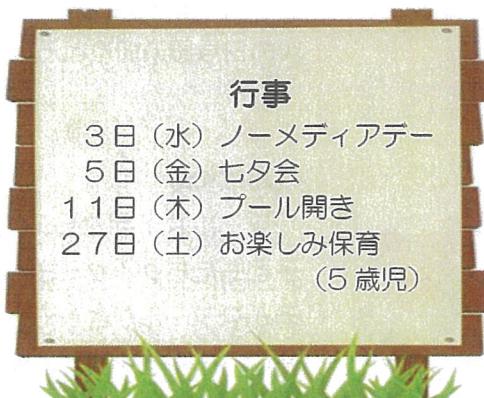
経口補水液を手作り!

汗をたくさんかいたり脱水状態の時に、経口補水液がいいと言われます。実は、手軽に作れます。

水500mlに、砂糖10g(小さじ2杯)、食塩1.5g(1つまみ)、レモン果汁少々、(重曹1g)をシェイクしたら完成。

とても味が薄くて美味しいありません!

美味しい時は、重度の脱水状態ではない証拠です。



行事

- 3日(水) ノーメディアデー
- 5日(金) 七夕会
- 11日(木) プール開き
- 27日(土) お楽しみ保育
(5歳児)



♪ ♪ ♪ ♪ 今月の歌 ♪ ♪ ♪ ♪

すいかのめいさんち

ともだちができたすいかの名産地
なかよしこよし すいかの名産地
すいかの名産地すてきなところよ
きれいなあの娘の晴れ姿

すいかの名産地

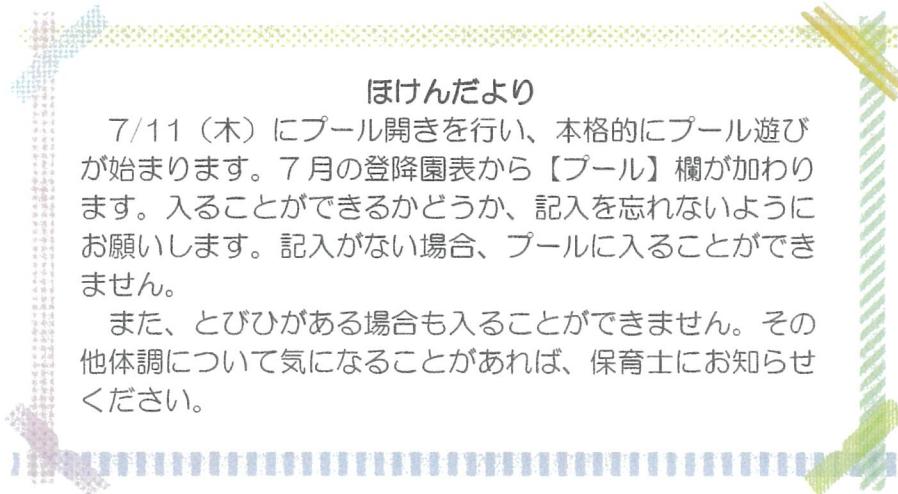
しゃぼんだま

しゃぼんだまとんだ
やねまでとんだ やねまでとんで
こわれて きえた
しゃぼんだま きえた
とばずにきえた うまれてすぐには
こわれてきえた かぜかぜふくな
しゃぼんだま とばそ

ほけんだより

7/11(木)にプール開きを行い、本格的にプール遊びが始まります。7月の登降園表から【プール】欄が加わります。入ることができるかどうか、記入を忘れないようにお願いします。記入がない場合、プールに入ることができません。

また、とびひがある場合も入ることができません。その他体調について気になることがあれば、保育士にお知らせください。





園だより



● ● ● ● 園長より ● ● ●

夏本番の遊びといえば水遊びですが、熱中症警戒アラートが出ているため外遊びを控えざるをえない状況があります。しかし、当園では入園のしおりにも記載している通り、子どもたちに汗腺機能を高めながら暑さへの適応力を高めてあげたいと願って、日陰を作り、水をまき、水分補給をこまめに行なながら火照った身体を冷やしながら外で遊んでいます。プールでの水遊び活動は、小さい頃から水に潜ったりすることにより心肺機能が高まり、運動量の確保と風邪をひいた時に肺へのダメージを抑える等の効果もあるため、積極的に実施している活動です。

8月も35度以上の暑い日が続くと予想されていますが、子どもたちは益々高温になるこの地球で生活していかなければなりません。大人の思いやりでクーラーの中ではばかり過ごせていると、35度の屋外では適応できずに発熱してしまいます。そのため、幼児期にこそ、暑い中の体験活動が必要だと思います。暑さを気にしないくらい夢中になってワクワク遊び、適切に冷やしながら暑さへの適応力を高めてほしいと願っています。

さくら組はお楽しみ保育(7/27)で西鉄バス柏原営業所近くの自然公園で川遊びを楽しみました。暑い日でしたが、木陰で快適に水遊びが楽しめました。ぜひ、行ってみてください。

さて、プールの安全性への説明不足や子どもたちのプライバシー保護の観点が足りなかったことで、プール遊びを中断してしまい大変ご迷惑をおかけしました。また、3歳以上の皆様から徴収している教材費については、プール等の水代としての徴収は好ましくないと指導を受けたため、一旦徴収を停止することとしました。今後、十分な検討を行い、改めてご説明させていただきます。さらに、教材費の件を含めてひまわり組の5月の懇談会で話題になった内容と回答を公開してほしいとのことでしたので、遅くなりましたが別紙にてご報告させていただきます。

「イヤって言えたね！ 上手」と言いましょう

以前、重永侑紀さんからの上記の言葉にハッとさせられたことを思い出します。「イヤ」「なんで？」を連発する2~3歳の頃に、自我と言われる自分の自己主張をしっかりと受け入れてもらえていると、4歳以降に爆発したりこじれたりして、親子での感情的な溝にななりません。おどす・叱るなどの圧力で制止するのではなく、楽しくシンプルな関わりを持ちましょうとノウハウを紹介していただきます。セミナーへのご参加をお待ちしています。

子育てセミナー 8月31日(土)9:30~11:00
講師：重永侑紀 にじいろCAP 代表理事

職員体制について

採用 シルバー人材センターより 11:30~14:30 の派遣
内山 芳子さん 主に掃除や片づけ、洗濯物たたみなどを
和田 美智子さん 担当していただきます

退職 7月末 たんぽぽ組担当
准看護師 馬場 早希さん お世話をになりました。

ほけんだより

日差しが強くなり、本格的な夏がやってきました。

夏の暑さは年々厳しくなってきています。園でも、活動の間に水分補給や休憩をこまめにとり、室内が冷え過ぎないように扇風機での空気循環や、窓を開けて換気を行なっています。

大人も子どもも、夏の暑さに負けないように、体調管理をしっかり行ないましょう。

行事

7日(水) ノーメディアデー
9日(金) すいか割り
22日(木) 若久小プラスバンド 演奏会
31日(土) 子育てセミナー & 給食試食会



今月の歌

アイスクリーム

おとぎばなしの おうじでも むかしはとても
たべられない アイスクリームアイスクリーム
ぼくはおうじではないけれど アイスクリームを
めしあがる スpoonで すぐって
ピチャッ チャッ チャッ したにのせると
トロントロ のどをおんがくたいがとあります
ブカブカドンドンつめたいね ルラルーラルーラ
あまいねチータカ タッタッタッ おいしいね
アイスクリームは たのしいね

みずあそび

みずをたくさん くんできて
水鉄砲で遊びましょう 一二三四
しゅっしゅっしゅっしゅっ





園だより



● ● ● ● 園長より ● ● ●

8月31日の子育てセミナー、試食会には、たくさんのご参加をいただきありがとうございました。試食会で提供した玄米ごはんは、3歳になった頃から提供しています。圧力釜で炊いた玄米の食感や臭いは、幼児期だからこそ感じられる特別さがあると言われています。今回は味見程度の量でしたが、好評だったので次の開催も計画したいと思っています。楽しみにしていてください。

さて、「賢い子に育てる究極のコツ」(瀧靖之)の中で、3つの秘密道具(図鑑、楽器、網)の1つとして、幼児期から虫取り網を与えると生きる力につながると紹介されています。特に男の子には、獲ったり釣ったりすることによる狩猟本能を身につけさせることができると精力的に生きる力として活きてくるのだそうです。幼児には魚釣りもままならないでしょうし、今年のように暑い状況では虫取りにも行けなかっかもしません。そこで、これから涼しくなるので虫取り網と虫かごを持ってトンボを追いかけて走り回ってみませんか。追いかける「ドキドキ体験」と「やったー、獲れたー」のワクワク体験が心の強さの種として残っていくと思います。

また、獲った虫や魚、カニや貝などを図鑑で調べて名前や生態、食べ物などを知る楽しさから学ぶ楽しさや探求心へつながっていきます。さらに、5歳になると自分で料理して食べる事にも挑戦させてあげて欲しいです。「3歳からマイ包丁」と言ってきましたが、5歳になればフライパンやホットプレートでの焼き物、少め物、朝の味噌汁作りなど少しずつ生活力につながることを遊びながらの体験活動として親子でチャレンジしてほしいと願っています。

どろ団子はお箸の練習のため！？

先日、卒園した小学生が妹の迎えに同行して来た時に、立ち話をしている10分ほどの待ち時間を使って楽しそうにどろ団子を作っていました。「保育園の時に作っていたから簡単！」と、手の汚れも気にせず手際よく作っていて、その出来栄えにびっくりさせられました。

2歳児クラスの子どもたちが3歳を迎える頃にどろ団子を作ることをすすめて、親指、人差し指、中指の3本指が上手に使えるようになると、お箸も上手に使えるようになります。手指の発達を目的にどろ団子遊びをするかのように思われるかもしれませんのが、5・6歳の子たちが作るどろ団子は、磨いて磨いてピカピカに光るように大事に育てていました。気持ちを込めて弯していくとどろ団子にも愛おしさを感じるようになります。

お箸が持てるようになっても一緒に作ってみませんか。

職員体制について

採用 (9/1 付け)	山本 めぐみさん	たんぽぽ組
退職 (8/31 付け)	白井 風歌さん 倉持 流土さん	ひまわり組 フリー

ほけんだより

日中はまだまだ暑い日が続いておりますが、朝晩は、涼しい風を感じる日もあり、少しづつ夏が終わりに近づいてきているようです。

9月1日は、防災の日です。非常用の持ち出し袋、非常食・水、緊急時の連絡方法等、家族間で確認をしておきましょう。季節の変わり目は、空調の温度や服装など調整が難しく体調を崩しやすいので、体調管理に気をつけましょう。

10/26 (土) 運動会 (3~5歳児のみ)

対象児以外は家庭保育のご協力をお願いします。

行事

3日 (火) ~5日 (木)	CAPワークショップ (以上児のみ)
10日 (火) 学研の実験教室 (さくら組)	
19日 (木) お月見会	
21日 (土) ヴァイオリン演奏会 →詳細はルクミーで配信します	
28日 (土) 保護者会 →詳細は配信したルクミーをご覧ください	

今月の歌

うちゅうせんのうた
宇宙船にのって 元気にゅこう
僕らは子どもの 宇宙の探検隊
じゅんび！ オーケー
しゅっぱつ！ オーケー
5・4・3・2・1 はっしゃ！
僕らをのせて 星のあいだを かけまわれ

大きな栗の木の下で
おおきなくなりのきのしたで
あなたとわたし
なかよくあそびましよう
おおきなくなりのきのしたで





10月

園だより



園長より

9月はヴァイオリンとピアノのコンサートを行い、たくさんの保護者にもご参加いただきました。超一流的演奏家の演奏は素晴らしかったのですが、演奏に集中できず十分に聴けなかつた子どもたちもいました。今回は、土曜日開催だったので保護者と一緒に来園し、エネルギーが発散できていない状態の子が多くいたのも要因かもしれません。出演者からも「先に音の聞き方の練習をした方が良かったですね」とアドバイスを受けました。日ごろは9時から体を動かしエネルギーを発散させた後に、クラス活動で落ち着いて話をして鑑賞会や観劇に参加するため、0歳児から集中して鑑賞することが普通でした。当日も、朝から登園し日常保育の子たちは前列ですごく集中して音楽を楽しんでいました。今回のことを見て、今後の行事の開催方法について学ばせていただきました。今後も子どもたちにいろんな体験を提供していきたいと思っています。

さて、子どもにお友だちに優しくしてね！と優しい対応を求めてしまいますが、いつもは優しいのに自分が納得いかない時に極端にキレたり乱暴になったりする子がいます。年齢により違いはありますが、納得出来ていない時は「なぜ？」と聞いても答えてくれないことがあります。「納得いかなかったのだから、言いたくない」という気持ちかもしれません。保育園では、このような攻撃的な言動を十分に放出させてあげたいと思っています。『攻撃的なことは活動的なことの証明です。活動的なことを活かすと悪者をやっつける、弱いものを助ける、困っている人を助けるという優しさと正義感になります。しかし、裏を返せば、優しさや正義感は攻撃性を充分出し切った子どもにしか生まれないのかもしれません。攻撃性を出し切れなかった（押さえつけられて言うことを聞かされた）子どもの持つ優しさは弱さです。攻撃性を発揮できずに身に着けた優しさでは、窮地に立った時に自分で立ち向かっていく強さがありません。弱さが出て逃げ出してしまってかもしれません。自分の大切ななものや大事な決断の時に攻撃し返す強さがあつてはじめて、本当に幅のある豊かな優しさに育っていくのではないでしょうか。』 「機微を見つめる」より参照。

9/28 保護者説明会のお礼と報告

当日はたくさんのご参加をいただき、さまざまご意見を寄せいただき、ありがとうございました。当日の内容は要約し、配布させていただきます。少しお待ちください。

今回のご意見、ご要望等は次年度の運営（入園のしおり等）に活かしてまいります。今後とも子どもたちのために保育内容の充実に努力してまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

嘱託医の変更について

10月から嘱託医の「村上こどもクリニック」の名前が変わり「大池おのこどもクリニック」になり、嘱託医が小野先生に変わります。10月の内科健診までは村上先生に診ていただきます。

10月のほけんだより

残暑も和らぎ始め、日中も過ごしやすくなっています。

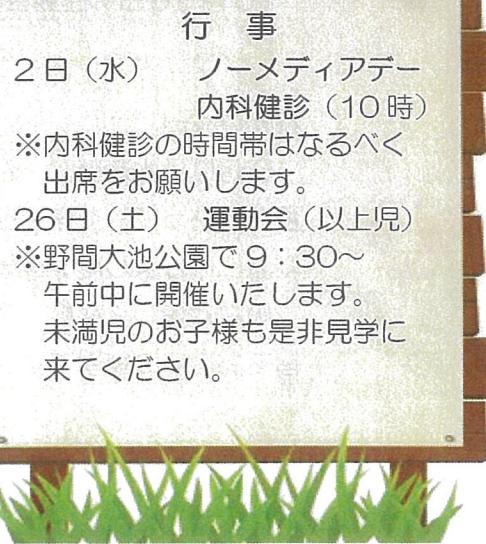
送迎時は少し肌寒く感じても、日中は活発に動き回るので上着での調節がちょうど良いのかもしれません。

10月10日は、目の愛護デーです。お子様の目の見え方に気になるところはないですか？

- ① 絵本などを近づいて見ていませんか？
- ② 目を細めていませんか？
- ③ 外で常にまぶしそうにしていませんか？

気になるところがあれば、眼科受診をしてみましょう。

保育園では子どもの視力・視界養成のために毎日の外遊びを推進しています。休日も親子で外遊びを楽しみませんか。よく食べる、よく寝るにもつながります。



♪ ♪ ♪ ♪ 今月の歌 ♪ ♪ ♪ ♪

とんぼのめがね
とんぼのめがねは 水色めがね
あおいおそらを とんだから
とんだから

まつぼっくり
まつぼっくりがあったとさ
たかいおやまにあったとさ
コロコロコロコロ あったとさ
おさるがひろってたべたとさ

園だより

園長より

第5回運動会は会場を変更して何とか無事に終わりました。皆さんのが幼少期から体験してきた規律正しい運動会ではなく、クラスごとにとても自由で和やかに感じられたと思います。しかし、小学生になればきちんと整列出来るようになります。毎年、道具の準備や進行も子どもたちに担っていただいていますが、以前、学童保育の子どもたちから幼児期の運動会の不満をたくさん聞いてきたため、子どもたちが納得する活動にしたいと願って実施内容を検討し続けました。当日、子どもたちが「楽しかった～」と満足していることが子どもたちの充実感や強さ、意欲になると思っています。またやりたいと思うくらい夢中になった活動でなければ、子どもたちには「やらされた」活動となり、次への活動意欲につながるのかは疑問です。

また、3・4歳の子どもたちは1つ1つの活動を覚えていないと思われるでしょうが、見えない血肉となって身体や心を作っていくため、思春期になったときに大きく影響が出てきます。自分の思いを納得いくまで聞いてもらえていたか、自分の考えを尊重してくれていたか。そこが、子どもたちの自信や自尊心になっていきます。大人の思い通りに動かされることに慣れると、「どうせ言っても無駄」とか「まあいいか」とあきらめる事が常となり、自分を大事にできないまま大人への反発心を貯めて反抗的な言動で関心を引いて自分の存在を確認したり、ネットやゲームの世界に逃げ込んだりすることが問題視されています。高度成長期の子どもたちが思春期にツッパリという社会現象を起こしたのはよく知られています。大人に支配されてきた教育を子ども主体に変えるために幼児教育の法律も変わりました。

9月の保護者説明会で話題にしましたが、大人に忖度しない「子どもらしい子ども」が次代を担うようになる信じています。さくら組が卒園する時には、ビシッと並んで立派な姿で1年生になるので、急がずに目の前の我が子を信じて、毎日の笑顔と楽しい会話を大事にしてください。

1日5~10分はしっかり遊び、1日5~10分は犬のように黙って話を聞いて欲しいと願っています。

ウソつきは泥棒のはじまり

子どもが自分に都合のいいようにウソをつくことがあります。言葉を獲得して、自分中心に物事をすすめたい時期のためですが、3歳になり正義感を持つようになると「先生がダメって言ってたよ」と約束や決まりごとに厳しくなります。そんな時に大人が「いいの！」と決まりや時間を守らない姿を見せてしまうと、みんなの大好きなものを奪うことに平気なってしまいます。そのような場面に慣れてしまうと、見え見えのウソも平気でつくようになります。子どもが信頼され、普通に楽しい人生を過ごすために、大人の言動に配慮をお願いします。

今年度のお弁当の日について

6月に実施したアンケートに基づき、今年度後半は下記の日程で、お弁当の日を実施いたします。

よろしくお願ひします。

11/18(月)、12/20(金)、1/20(月)、2/17(月)、3/19(水)

ほけんだより

すっかり秋になりました。子どもたちが元気いっぱい遊んでいる声が毎日聞こえています。

これから、冬になる前に、寒さに強い身体づくりをしていきましょう。

11月8日は、【いい歯の日】です。

仕上げ磨きをしていますか。奥歯のすきまや歯の裏側など子どもだけでは磨きづらい部分は、仕上げ磨きをし、乳幼児期から健康な歯を守りましょう。

行事

- 6日(水) ノーメディアデー
- 7日(木) だしの飲み比べ(さくら組)
- 8日(金) 鴻巣山登り(さくら組)
- 13日(水) 消防車来園
- 15日(金) 劇団さんぽ 観劇会
- 16日(土) 南区文化祭(さくら組)
- 18日(月) 七五三詣り(2~5歳児)
お弁当の日
- 22日(金) 消防署見学(さくら組)
- 28日(木) 歯科指導(3~5歳児)

今月の歌

やまのおんがくか
わたししゃ 音楽家 山の こりす
じょうずに バイオリンを
弾いてみましょう
キュキュキュッキュッキュッ
キュキュキュッキュッキュッ
キュキュキュッキュッキュッ
キュキュキュッキュッキュッ
いかがです

どんぐりころころ

どんぐり ころころ どんぐりこ
おいけにはまって さあたいへん
どじょうがでてきて ここにちは
ぼっちゃん 一緒にあそびましょう



園だより



● ● ● ● 園長より ● ● ●

11月16日に南区文化祭の一環で南市民センター大ホールにて開催された「幼児の集い」のステージでさくら組の13人がリズム遊び3曲と鉄棒・戸板登りを披露しました。グランドピアノの音でリズム遊びを行い、BGMなしで黙々と運動する姿、自分たちで準備や片づけをし、状況を見ながら自分で判断して行動する姿を見ていただきました。他の保育園からは鍵盤ハーモニカ演奏やバルーン演技、チアダンスなどが披露されました。当園のステージを見た他園の保育士からは、「子どもたちが自ら考えて行動する場面を見て『保育の関わり方として勉強になった』との感想が寄せられました。当日、ご参加・ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

11月の避難訓練日に南高宮消防団の皆様に消防車で来園いただき、消火器での消火指導と消防車前での記念撮影交流会を行い、消火方法とともに消防団と消防署員との違いを学習しました。そこで、次は南消防署に出向き、救急車やはしご車を間近に見ながら、本物の消防隊員への質疑をしようと計画中です。仕事で消防隊員として働く方とボランティアで消防団の活動をする方がいることを知り、社会貢献されている方のことを学んでほしいと願っています。

さて、最近、保育園の3~5歳児はクラスの枠を越えて、好きな活動を好きな場所で出来る生活を過ごしています。外で遊ぶ子と並行してホールで遊ぶ子や部屋で遊ぶ子がいます。また給食やおやつも異年齢児が混合で食べることがあります。各コーナーで年長児が年下に教えたり、年長児の真似をして年下の子が刺激を受けて生活にメリハリが出来たりして、子どもたちがすごく成長し合っている姿が見られます。年齢やクラスの枠にとらわれないことで皆が満足して生活出来ています。これから5歳児は就学に向けて時間やきまりを意識した生活にも取り組んでいきます。小学校では多様な人とのかかわりも必要になります。送迎時に「今、保育園で何が楽しいの?」などと、声をかけてみてください。どのような反応があるかを楽しんでみてください。

わが子にやる気を持たせるために…

誰かを心底「信じること」ができる子どもは「信じること」が出来るからあきらめない。失敗することよりも自分の「信じること」を追求する力が勝る。やる気スイッチはそこにある。だから、まずは保護者の方を「信じられる」ように日々をお過ごしください。そう、「子どもを信じること」から始めてみてね。(重永侑紀FBより)

「安心・自信・自由」はあなたの権利だよ!とご指導いただいた重永さんの言葉は胸に刺さります。子どもから信じられているだろうか?心がザワつきませんか。子どもたちから遊びに誘われて「後でね!」と笑顔で言ったものの、後から遊べないことがあります。子どもから「口先だけだ!」と思われたことでしょう。純粋な子どもたちは大人の何気ない言葉を軽く聞き流しながらもよく覚えています。大人が意識して「子どもを信じること」が、子どものやる気につながることを心に留めておいてください。

ほけんだより

12月になり、早くも冬が近づいてきました。子どもたちは、だんだん冷たくなってきた風にも負けず、元気に走り回り、外遊びも存分に楽しんでいます。

冬は感染症が流行しやすい時期です。手洗いうがいなどの感染症予防をしっかり行いましょう。

また、寒い時期はついつい、窓を閉め切ってしまいますが、定期的に換気をして空気を入れ替えましょう。

*年末年始は、生活のリズムが崩れやすいので、体調を崩さないように、気をつけましょう。

園前駐車場の見守りについて

8月まで来ていただいている内山さんに、不定期ですが、朝と夕方の駐車場の見守りをしていただくことになりました。

行事

- 4日(水) ノーメディアデー
- 20日(金) お弁当の日(全クラス)
プラネタリウム
(さくら組)
- 25日(水) クリスマスコンサート

♪ ♪ ♪ ♪ 今月の歌 ♪ ♪ ♪ ♪

あわてんぼうのサンタクロース

あわてんぼうのサンタクロース
クリスマス前に やって来た
いそいで リンリンリン
いそいで リンリンリン
鳴らしておくれよ 鐘を
リンリンリン リンリンリン
リンリンリン

きらきらぼし

きらきらひかる おそらのほしよ
まばたきしては みんなをみてる
きらきらひかる おそらのほしよ



園だより



● ● ● ● 園長より ● ● ●

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

気持ちを新たにして新しい年を迎えることが出来ましたか。

子どもの成長を喜びつつ大人としても成長し続ける年にしましょう

12月は4・5歳児がクリスマスマーケットに向けて子ども会議を重ねながら話し合い、コンセプトや商品を決め、自分なりの色や形を考えながらコツコツとケーキや飲み物、アクセサリーなどを作り、12/24の当日は大成功となりました。子どもたちにきちんと説明し、どのように感じ、どのように考えているかを聞いてみると多くの子どもが自分なりの考えを表明し、自分なりに作りたいものを形にしていきました。そして、失敗しながらも納得いくまでいくつも作ってみることで自信と達成感につながり、結果としてマーケットの当日はお店屋さんになったりお客様になったりしながら主体的にマーケットに関わることができました。

こども基本法の施行から「こどもまんなか社会」がすすめられています。子どもには大人と同様に人として尊重してもらう権利があります。経験や判断力・理解力がないために意見を聞いてもらえないとか怖がらせて言いなりにさせられていればなりません。1歳になったばかりの子どもでもしっかりとイエス・ノーの意志表示をします。家庭でも子どもの意見を聞き、子どもの挑戦に時間を確保して、安心して失敗できる環境を整えて欲しいと願っています。

1月は新たに何かを始めるのにいい機会です。家庭でも子どもに関する決め事は「子どもに聞く」ことを始めませんか。まずは我が家と話してじっくり聞いてみると、意外な面が見えてくると思います。

「家が安心できる」居場所に！

「警固界隈」の若者の苦悩がメディアで話題になっています。自宅に居場所が無いため、朝まで一緒に過ごす友だちを求めて公園に集まるのですが、皆、元々は素直な子どもでしょう。

大人の「こうあるべきだ」からずれ違いが始まり、「話してくれない」「聞いてくれない」「帰ってこない」と遠ざかっていきます。元凶は正義感が芽生える3~4歳時期に始まります。大人の言動をよく見ていて、ウソをつかない、約束を守る、真剣に話をしてくれる大人のことしか信用してくれなくなります。そんな大人がいると、安心して話してくれ、聞いてくれ、帰ってきてくれる居心地いい家になるでしょう。

逆に、大人がウソをつき、約束をやぶり、他人の悪口を言う姿を見せていると警固界隈児の予備軍は簡単に養成できます。

今、大事な我が家にしっかり時間を費やしてください。

ほけんだより

新しい1年がスタートしました。年末年始を楽しく過ごすことができているでしょうか。

長期休みの間は、生活リズムが崩れやすくなります。保育園登園を気持ち良く迎えるために、早起き等の生活リズムを整えておきましょう。

鼻水の色について

【透明】気温の変化やかぜの初期症状の場合に見られます。

【黄色から緑色】細菌に感染している可能性あり。緑色に近いほど症状が悪いので早めに病院へ行きましょう。また透明の鼻水に比べてドロッとしている為、鼻の奥で溜まってしまうことがあります。その時は加湿などをを行い、鼻水を出しやすくしましょう。

次年度保育説明会

⇒2月8日(土) 1・3歳児

⇒2月15日(土) 0・2・4歳児

詳細については、後日お手紙を配布します。

※クラスは今年度のクラスです。

行事

7日 七草がゆ

8日 ノーメディアデー

20日 お弁当の日

24日 オカリナ演奏会



♪ ♪ ♪ ♪ 今月の歌 ♪ ♪ ♪ ♪

おしょうがつ

もういくつねると おしょうがつ
おしょうがつには たこあげて
こまをまわして あそびましょ
はやくこいこい おしょうがつ

コンコンクシャンのうた

りすさんがマスクした
ちいさいいちいさい
ちいさいいちいさい
マスクした
コンコンコンコン クシャン

2月



園だより



園長より

世界中が戦争や異常気象、権力者の権力乱用などで混乱していますが、自分がわが子とあの場所にいたらどのように行動するか想像してみてください。その話をわが子にも自分なりに伝えてください。対岸の火事ではありません。いつミサイルが飛んで来たり、山火事に突風が吹いたり、国家権力が発動されたりするかわかりません。どこに避難し、どのように乗り切るかの最悪のシミュレーションが必要です。守られていたはずの人権が無視された時に改めて今までの幸せに気づかされるでしょう。

野鳥の会から「ヒナを拾わないで！」とアナウンスされています。ヒナが猫にやられる確率より人間に拾われて死ぬ確率の方が高いというデータもありますが、良かれと思って手を差し伸べることにより、結果として遠くから監視している親鳥から離され、命を奪われることになります。

飛ぶ練習は、生きるために必須条件であり、誰にも助けられず生き延びられる子しか生きていけません。私たちは、「子どものため」と思っていろいろ手助けをしてしまいますが、子どもの最善の利益は、生き抜く力を身につける事です。さー頑張ろう！と思いながらも自信がなくて一歩を踏み出せないこともあると思います。「おはようございます」の言葉すら「恥ずかしい」という気持ちから言えないまま目で語る子もいます。私たち大人は、子どもの「がんばりたい気持ち」、挑戦する勇気、失敗しながらの試行錯誤を黙って見守る努力をしてほしいと願っています。

一度、二度、飛び損なっても、傷ついても、涙をこらえて黙ってそっと見届けてください。一人で飛び立つ時の孤独にも耐えうる親子になりましょう。飛べた時にしっかり抱きしめてほめてください。困難に直面した時に乗り切れるかどうかは、自分から本気でその困難に向き合えるかどうかで決まります。挑戦するための底力は心から愛されているかどうかにかかっています。今の幸せをかみしめながらわが子を愛してください。

保育室と生活スタイルが変わります

2月から各クラスの保育室と生活スタイルが変わります。

すでにお知らせされている通り、令和7年度の生活スタイルを年齢ごとのクラスから縦割り保育のクラス構成に変更する準備として、1・2歳クラスは一緒に生活しながら遊びや着替え、食事などの自立に向けて刺激しあえる環境に変更します。3~5歳も得意な遊びや好きな活動に夢中になれる環境構成にしていきます。好きなことが好きだけできる生活に近づけていきたいと考えています。

朝の受け入れ場所や出席記録、靴箱、荷物棚の場所が変更になるなど、慣れるまではご不便やご苦労をおかけすると思いますがご理解とご協力をお願いいたします。

また、登降園時の打刻がタブレットになったり、欠席・遅刻の連絡をルクミーに入力いただいたり、年度初めのティッシュペーパー等の寄付の代わりに衛生用品費として500円徴収させていただくなどの変更点があります。

詳しくは、次年度説明会でお話しさせていただきます。

ほけんだより

2月に入り、暦の上では春になりました。少し暖かい日もありましたが、また気温が下がったりと、気温の変化に体調を崩しやすくなっています。まだまだ風は冷たく、大人はおもわず身体が縮こまってしまいますが、子どもたちは白い息とともに元気いっぱい走り回って遊んでいます。

1月は、インフルエンザや溶連菌など体調を崩す子どもたちや職員がいました。2月も引き続き、手洗い、うがい、換気など感染症対策をしていきましょう。

行事

3日（月）節分

5日（水）ノーメディアデー

8日（土）保育参観・次年度説明会
(1.3歳児)

15日（土）保育参観・次年度説明会
(0.2.4歳児)

17日（月）お弁当の日

今月の歌

ゆきのぺんきやさん

ゆきのぺんきやさんは おそらく
ちらちら おやねも
かきねも ごもんもみんな
まっしろく まっしろく そめにくる

そうさんのぼうし

そうさんが わすれていった
おおきな おおきな ぼうし
こねこがはいって ニャン
にひきはいって ニャンニャン
さんびき よんひき
ニャンニャンニャンニャン
ごひきはいって
ニャンニャンニャンニャンニャン
ギュー・ギュ！

3月



園だより

園長より



高校野球の練習試合で初めて塁に出た選手には、必ず「走れ」とサインを出すそうです。選手は1球目で盗塁を試みますが、必然的にアウトになるそうで、ベンチに帰ってきた選手を監督は必ず笑って迎えるそうです。そして、次も「走れ」「アウト」～笑って迎えることを繰り返していくと、「どうしたらアウトにならないか」と、投手の仕草や動き、癖を見ようとして必死になると同時に走り方、構え、フェイントのかけ方等を選手たちが研究するようになります。監督が盗塁失敗を叱ったら、選手は「アウト」になることを恐れて2度と走らないそうです。「県代表や全国レベルのチームからは、アウト1つ取るのも盗塁1つ成功するのも死に物狂いで練習」しないと盗塁率や得点力は上がらない。

今月の選抜高校野球に福岡県代表として出場する西日本短大付属高校の西村監督が話された教育方針として「失敗することを恐れたら能力は高まらない。失敗した時に叱らない」ことを常に意識しているとのことでした。選手は周りの期待に応えたいと必死に頑張っているが、卒業すれば一人で生きていかなければなりません。保護者には「子どもは社会で他人とつながらなければならない」から、他人からステキと思われるよう、保護者もわが子以外の他人にたくさん声をかけ、他人とわが子をつなぐ努力が大事と伝えているとのことでした。

高校生にとって社会人は近い未来でしょうが、保育園も小学生になるためだけではなく、思春期から社会人になる時のことと想定しながら生活支援をしています。指示を仰がず、自分で考え決断し行動することを常として生活できる子どもたちは、組織の中でも存在感を發揮していきます。大人が日ごろから「あなたは大好きな大事な子」「信じているよ」と送り出すことで、困難に立ち向かい「アウト」を恐れず走れる子に育つと思います。今月、失敗を恐れずチャレンジし続けてくれることを信じて楽しみに卒園児を送り出します。

登降園打刻のタブレットとルクミー連絡帳の試行

次年度の保育内容説明会にご参加いただきありがとうございました。

3月から登降園の打刻用タブレット1台を1階と2階に交互に置きます。タブレットがあるときは打刻をしてみてください。同時に、ルクミー連絡帳での健康観察機能も試行していきますので入力してみてください。

ルクミーでも送付しましたが、説明会の内容を紙面でご覧になりたい方は玄関横の書類棚からお取りください。

玄関門扉用のセコムカードの稼働チェックを実施

今月、保護者がお持ちの門扉用セコムカードの動作確認をさせていただきます。カードをかざして、正常に動くことを各カードごとにチェックさせていただきます。複数枚お持ちの方は数回の手間をかけることになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

ほけんだより

2月は、RSウイルスや溶連菌で欠席したお子さんが数名いました。また咳や鼻水、発熱での欠席も多くいるなど、体調を崩しやすい月でした。

3月になり、これから少しずつ暖かくなってきますが、朝晩の気温差も出てくる時期ですので、服装での調節等体調管理に気を付けましょう。

行事

3日（月）	ひなまつり
5日（水）	ノーメディアデー
15日（土）	卒園式
18日～19日	さくら組卒園旅行
19日（水）	お弁当の日
28日（金）	お別れ会



♪♪♪♪ 今月の歌 ♪♪♪♪

うれしいひなまつり
あかりをつけましょ ぼんぼりに
おはなをあげましょ もものはな
ごにんばやしの ふえたいこ
きょうはたのしい ひなまつり

ぶんぶんぶん
ぶんぶんぶん はちがとぶ
おいけのまわりに
のばらがさいたよ
ぶんぶんぶん はちがとぶ

